

## 体験者のお話

20歳代から検診を定期的に受けており、昨年の検診結果では、高度異形成（前がん病変）と言われました。すぐに大学病院を紹介してもらい、簡単な手術を受けました。手術と言っても子宮を取らず、切除は最小限で済み、将来の妊娠に影響する心配は少ないと言われ安心しました。また、発見が早かったので、がんにはなっておらず、今後は経過観察で大丈夫と言われました。検診は数分で終わるし、痛みもほとんどありません。今後も自分と家族のために検診を受け続けたいと思います。  
(30歳代 T.T)

ずっと、ママと  
いっしょにいたいよ。



ママ、ずっと  
げんきでいてね。



## 子宮がん検診について

対象となる方には、がん検診等受診券（チケット）とご案内をお送りしています。  
※がん検診の受診には、がん検診等受診券（チケット）が必要です。

- 対象者 20歳以上の女性区民で、前年度未受診の方
- 費用 700円（体部細胞診検査も実施する場合は+300円）  
※検診を受診する年度の前年度の住民税非課税世帯の方などは、検診費用が無料になる場合があります。

- 申込方法  
実施医療機関に電話で直接申込み。  
実施医療機関については、練馬区ホームページでご確認ください。

練馬区子宮がん検診実施医療機関 検索



※検診ではがんではないのに「要精密検査」と判定される場合やがんがあるのに見つけれない場合もありますが、定期的な検診受診により発見できる確率が上がります。

## お問い合わせ先

■子宮がん検診について

健康推進課成人保健係 ☎ 03-5984-4669

■パンフレットについて

健康推進課健康づくり係 ☎ 03-5984-4624

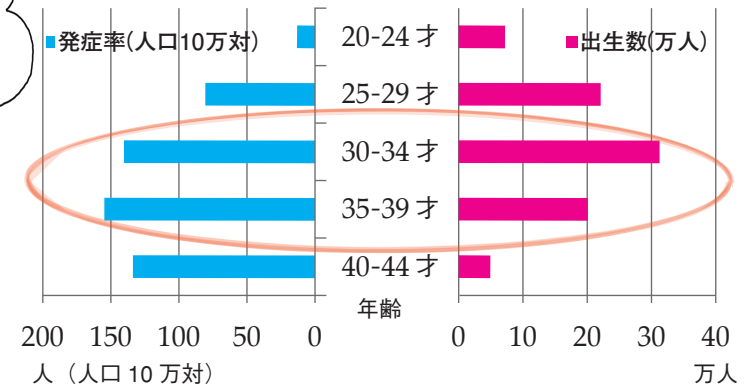
子育てで忙しいママたちに  
今、知ってほしい。

# 子宮頸がんの発症年齢のピークは 出産年齢のピークの30歳代

だから、2年に1回、子宮がん検診を。

発症率と出生数の  
ピーク時が  
重なっている！

## 子宮頸がん発症率と母の年齢別出生数



出典 子宮頸がん発症率：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）2019年\* 上皮内がんも含む  
母の年齢別出生数：厚生労働省 2019年人口動態統計